



Kirari

南の風はあったかい

私たちのまちで見つけた
あったかい活動やキラリ人を
ご紹介します。

わたしのまちのキラリ人

六ツ川地区社会福祉協議会 事務局長 光永 美代子さん



地域活動を長く続けられる秘訣はありますか？

まずは、自分が楽しめる企画をやってみることが大切ですね。また、何事も前向きに捉えて取り組むことを意識しています。私は、東京 2020 オリンピック・パラリンピックのボランティアに携わった経験から、世代に関係なく地域の皆さんと楽しめるスポーツができれば良いなと思い、新たにポッチャの体験会を始めてみました。また、私は絵を描くことやデザインが好きなこともあり、現在は「むつかわ瓦版」の編集もしています。好きや特技を地域活動に生かすことも秘訣かもしれませんね。



活動を通じて、何か良かったことはありますか？

私は人と接することが好きなので、様々な活動を通じて地域の子もたちから高齢者まで関わることができて嬉しいです。六ツ川地区民生委員・児童委員の主任児童委員として 15 年従事しており、現在はキッズクラブのスタッフとしても子どもたちと接しています。日々色々な発見があって楽しいですし、最近の子どもたちの流行にも敏感になれますね。また、高齢者向けの食事会では、ご高齢の方に配慮した味付けや具材の切り方、大人数の食事の作り方などを地域の先輩方から御指導いただき、大変勉強になりました。



これから地域活動を始めたい方にエールをお願いします。

私も仕事をしながら地域活動に携わっていますが、お仕事をされている方も、ちょっとした時間を見つけて、ちょっとした活動から始めてみてほしいと思います。地域の方と顔見知りになれますし、色々勉強にもなりますよ。また、自分が楽しんで活動することが何よりも大事です。何か一つでも楽しいことを見つけてやってみてください。

六ツ川地区社会福祉協議会広報紙「むつかわ瓦版」(六ツ川地区)

地域の皆さんに、六ツ川地区社会福祉協議会の活動などに興味を持ってもらえるよう、広報紙「むつかわ瓦版」を年 2 回発行しています。毎回、編集委員の皆さんが紙面の構成を考え、取材や記事作成、写真集めなどを行っています。紙面には、多くの写真が使用されており、最近の地域の様子を知ることができます。



むつかわ瓦版の紙面



活動する上で、何か意識していることはありますか？

私は、本人も気づいていないような才能を見つけることが好きです。例えば、この方に司会をお願いできたら、地域行事が盛り上がるだろうと感じたときは、必ずお声掛けするように意識しています。一緒に活動することで、楽しみながら自分の魅力を存分に発揮していただきたいからです。皆さんが地域で活躍できるときに、活躍できる場所へつなぐことが私の役目だと考えています。また、昨年10月には八口ウィンウォークが開催され、私も地区の活動仲間6人でしたっけ仮装して太田地区を歩きました。初めての体験でしたが、地域の方に何度もお声掛けいただき嬉しかったです。仲間を増やすために、このような地域活動を発信することも大事にしています。



地域活動の醍醐味を教えてください。

地域活動は大変なこともあります。面白いですが、私はPTAがきっかけでしたが、活動を通じて多くの方と知り合えました。また、色々アイデアは思いつきますが、私ひとりではそれを具体化することはできません。皆さんと一緒に関わってくれるからこそ、様々なことができることを実感しています。これまで仕事に精を出していた方も、第一線から退き少し時間に余裕が出てくると、今後の人生について考えられることもあるかと思えます。そんなとき、地域の方とのつながりがあると「自分はひとりじゃないんだな。」と思えますよ。



これから地域活動を始めたい方にエールをお願いします。

「無理なくできることを、できるときに！」地域活動ができるタイミングは人それぞれだと思います。ご自身のタイミングで、できることから気軽に参加してみてください。忙しくなったら少し休んでも良いと思います。悩むよりもまずは行動に移してみる事が大事ですね。

みんなの健康づくり事業 (太田地区)

地域の健康促進の一つとして、大人向けのヨガ体操やエアロダンス、子ども向けの走り方基礎運動やフロアホッケー、ソフトテニス、剣道、サッカーなどのスポーツ教室を年 4 回開催しています。地域の皆さんが身近で気軽に運動を楽しめる場にもなっています。



ヨガ体操の様子



南区元気な地域づくり補助制度



寺子屋みなみ



地域活動発表会



コーディネーター派遣

わたしのまちのキラリ人

子どもフリースペースいらっしやい運営委員会 代表 **小川 博芳さん**



どんな思いで、活動に取り組まれていますか？

家庭環境に関係なく、地域に住むすべての子どもたちの生活が豊かになればと思い活動に取り組んでいます。コロナ禍のため、現在はフードパントリー形式での開催ですが、単に食材を配布するのではなく、近所のボクシングジムに御協力いただき、フィットネスする時間を取り入れています。子どもたちは、ジムのトレーナーさんと体を動かすことを楽しみに、毎回元気に参加してくれており、私たちも子どもたちと関わる時間が増えて良かったです。また、令和4年度から、子ども向けの映画会を小学校の御協力のもと実施しています。地域に住む子どもなら誰でも参加でき、みんなで映画を楽しむことで、新たなつながりや交流が生まれれば良いと思っています。



活動を通じて、嬉しかったことはありますか？

活動を始めた当初は参加者が一桁でしたが、徐々に活動が広まっていき、現在は多くの子どもたちが参加してくれています。コロナ禍のため、参加するには事前に送付したハガキの持参が必要ですが、毎回、嬉しそうにハガキを持ちながら来てくれる子どもたちの姿を見られることがとても嬉しいです。また、ホームページを開設したところ、地区外からもスタッフとして携わりたいという方も集まるなど、回を重ねるごとに支援者の輪が広がっていることも嬉しく感じます。



これから地域活動を始めたい方にエールをお願いします。

「地域のためにこうしたい。」という信念を持ち、周りの方に御協力いただきながら、活動を進めるのが大切だと思います。また、地域の中になんでも話せる方が一人でもいると、とても心強いですよ。

子どもフリースペースいらっしやい運営委員会 (六ツ川大池地区)

子どもたちが地域とのつながりを持ち、安心して暮らせることを目的に、令和2年1月から活動を始めています。毎月第3土曜日の活動日には、食材の配布だけでなく、公園でのフィットネスイベントを同時開催するなど、楽しく参加できるプログラムを取り入れています。また、南区地域の力応援補助金を活用して始めた映画会には、六ツ川大池地区社会福祉協議会をはじめ、地域の様々な団体に御協力いただくなど、地域全体で子どもたちを見守る輪が広がっています。



フードパントリーの様子

わたしのまちのキラリ人

NPO 法人こっこ 代表 **尾形 亜由美さん**・代表 **大木 ほずみさん**



地域への思いを教えてください。

(尾形) 私は南区で育ちました。共働き家庭だったこともあり、普段から地域の皆さんにお声掛けいただいたことが、とても嬉しかったです。私も、この地域に愛着を持ってもらえるよう、子どもたちを見守っていきたいです。

(大木) 今の若い世代がこの地域を支える時がいずれ来ます。そこで、この活動を通じて住んでいる町内のことを知り、好きになってもらえる機会になると嬉しいです。また、子どもから高齢者までふらっと立ち寄れる常設の居場所を、いつか地域に作れると良いなと考えています。



活動を通じて、嬉しかったことはありますか？

(尾形) はじめは参加する子どもたちの表情が硬かったのですが、回を重ねるごとに笑顔が増え、子どもたちから自然に「ありがとう。」との言葉を掛けてくれるようになったのがとても嬉しいです。また、区内で同じような活動をする団体さんとのつながりができたことも良かったです。

(大木) 支援者がどんどん増えてきたのも嬉しいです。月1回の活動時が、地域の担い手さんの集う場にもなり、知り合いが増えたことも嬉しいです。



これから地域活動を始めたい方にエールをお願いします。

(尾形) 子ども食堂をやってみたいという思いを、同じ地域に住む大木さんに話したところ、意気投合し、一緒に始めることができました。やはり、地域の中に一緒にやってくれる方が一人でもいると心強いですね。

(大木) 区社会福祉協議会や地域ケアプラザ職員の方が、私たちと地域の方をつないでくれたからこそ、活動を進めることができました。何か始める際には、このような機関に相談してみるのも良いかもしれません。

NPO 法人こっこ (太田東部地区)

地域の子どもの居場所作りや、食育、多世代交流で地域の支え合いができる関係づくりを目的に、令和4年4月から地域の町内会館で子ども食堂を運営しています。また、南区地域福祉保健計画チャレンジ支援事業補助金を活用して活動を始めた団体です。

毎月第1土曜日の活動日には、地域の民生委員にも御協力いただき、手作りのお弁当を子育て家庭にお渡ししています。令和4年12月からNPO 法人となり、活動の幅が広がりそうです。



子どもたちにお弁当を渡す様子